

オリンピック都市、長城の街 - 張家口 -

中国河北省北西部の山間の盆地に位置し、『北京の北門』とも呼ばれる。北は内モンゴル自治区、南は万里の長城をへだてて首都・北京市と河北省保定市、東は河北省承德市、西は内モンゴル自治区と山西省に隣接する。



北京からは約 190km あり、高速道路で約 2 時間 40 分、普通列車で約 3.5 時間、高速鉄道（京張高速鉄道）の開通は 2019 年を予定している。全長 174 km、設計上の時速は 350 キロ、北京から張家口までわずか 40 分になる。

張家口寧遠空港 2013年6月17日に開港し、張家口市の中心部から南東9kmに位置する。
上海、石家荘、深セン等からの便が就航している。

総面積 3.68万km²（長野県の2.7倍）

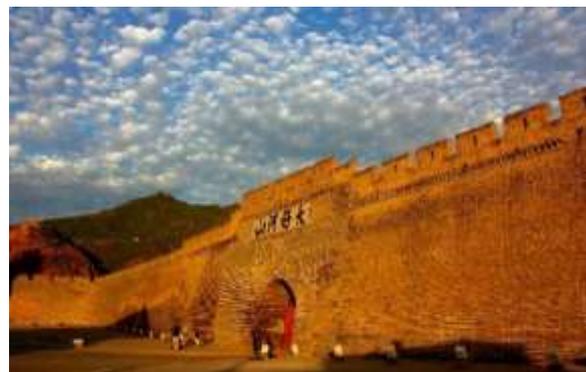
人口 442.17万人（2016年）＜河北省第9位＞

地形 市域北部は高原で、南部は洋河の谷間になる。

気候 四季ははっきりしている。冬は寒くて長い（積雪期は8カ月に達する）；春は風が強くて砂ぼこりが多い；夏は暑くて雨が多い；秋は涼しい。

産業 産業はとうもろこし・コーリャン・小麦・そば・ジャガイモなどの農業の区域と、牛・馬・羊など牧畜業が盛んな区域があり、食品製造産業、皮革・毛皮・毛織物産業が立地する。石炭・鉄鉱石・鉛・リン・ゼオライト・グラファイトなど鉱業も盛んであり、精錬・機械工業もある。観光産業として、スキー以外に、マウンテンバイク、トレッキング、キャンプ、歴史遺跡、ワイン、温泉など多彩な観光資源を持っている。

①「大境門」：張家口の北部にあり、万里の長城の主要な門の一つである。石で作られたアーチ形の門で、350年の歴史がある。



②「張北草原」:張家口の北西から70キロの張北県にある。総面積が200平方キロメートルあまり、中都と安固里という二つの草原からなる。平均標高1400メートル、夏の平均気温が17.4℃、いい避暑地である。また、馬術やレスリングなどの伝統文化を見学したり、観光客は馬に乗って駆け回ることもできる。



③「水母宮」:張家口市から北西3.5キロにある臥雲山のふもとに位置する。水の神様を祀った廟で、すぐ北側の山の尾根を、万里の長城が走っている。春と夏は水母宮へ訪れるいい季節である。



④「赤城温泉」:昔から「関外第一泉」(関外エリアで一番いい温泉)と称される。地下120メートルの深さの砂利石岩層からの極上温泉であり、水質が清らかに澄んでおり、品質が優良である。



⑤天下奇祭——「打樹花」:蔚県の暖泉鎮では、毎年旧暦の1月15日になると熱気に包まれる。夜になると、ここで新鮮で刺激的な「打樹花」の行事が行われるためだ。これは500年余りの歴史を持つ伝統行事だ。この行事では、まず演者が溶けた鉄をひしゃくですくい、それを古城の城壁に高々と投げつけると、溶けた鉄は城壁に散って無数の火花となる。



沿革

1949年12月には内モンゴル自治区の政府機関所在地となった

1952年には河北省に編入した

1955年には宣化市を併合、宣化区とした

1993年には周囲の張家口地区と合併し、張家口市が誕生した

文化

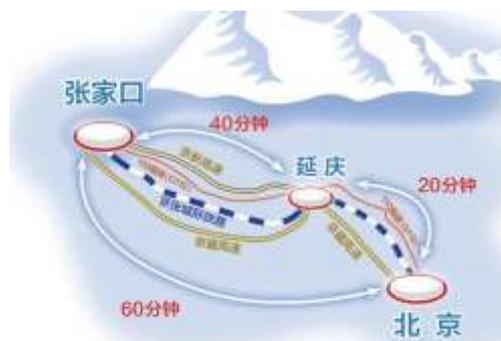
山西省、河北省、内モンゴルと接する張家口市は河北省、山西省の文化が融合しており、また、モンゴル遊牧文化の特徴もある。

高等教育機関： 張家口教育学院、河北北方学院、河北建築工程学院、
張家口職業技術学院、北方機電工業学校。

オリンピックの都市 — 北京2022年冬季オリンピックの開催地（雪上競技）



張家口市崇礼区はスキージャンプ、スノーボード、フリースタイルスキー、ノルディック複合競技、バイアスロン、クロスカントリースキーの競技を行う。



そして、北欧センタークロスカントリースキー場、北欧センタースキージャンプ場、バイアスロンセンター、雲頂スキー公園競技場AとBの5カ所の競技場が新たに建設される予定。

出典

ウィキペディア

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%A1%E3%82%A4%E3%83%B3%E3%83%9A%E3%83%BC%E3%82%B8>

張家口市人民政府ホームページ <http://www.zjk.gov.cn/zjzjk.jsp>

人民中国 http://www.peoplechina.com.cn/wenhua/2015-11/17/content_708269.htm